

縦横(ハコ外)・航法(ヒゲータ)

航空機に搭乗して防空、航空偵察、航空輸送及び航空救難などを行っています。



航空機整備

航空機、航空機用エンジン等の整備、修理などに関する業務を行っています。



知れば知るほど 誇れる仕事!!



空自には約30の職種があります!

兵器管制

365日、昼夜を問わず領空を監視し、接近又は侵入してくる航空機等を早期に発見、識別し、必要に応じて戦闘機などを誘導します。



車両整備

車両の整備、動力器材及び無動力器材の整備に関する業務を行っています。



音楽

音楽演奏を通じて隊員の士気の高揚を図っています。また、国家的行事などに参加し、自衛隊の広報活動も行っています。



高射

ペトリオットミサイルシステムなどを運用し、航空機部隊や警戒管制部隊と協力して航空機や弾道ミサイルなどを迎撃することを任務としています。



施設

基地などにおける滑走路や建物の維持補修、電気やボイラーなどの管理業務を行っています。



警備

来訪者の受付をはじめとして、基地を警備し、施設、物品の管理と隊員の安全を守っています。



宇宙

宇宙領域専門部隊で、宇宙空間の安定利用のため、宇宙状況把握などを行います。



消防

航空救難、建物火災、基地等近傍火災などの消防活動を行うほか、消防設備の管理や、防火教育などを行っています。



警務

隊内で事件などが発生した場合、警察と同様に犯罪捜査や被疑者の逮捕に加え、航空機内の安全を確保するための保安業務を行っています。



航空管制

飛行場において、離着陸する航空機を誘導する航空交通管制業務を行い、これらのシステム・器材の整備を実施します。



輸送

航空機への貨物の搭載などの空港業務、国賓等の輸送に関する客室業務及び車両を操縦し、人や貨物の輸送を行います。



技術

装備品等の研究開発及び試験評価を行っています。



サイバー

情報システムの監視、設定など、サイバー攻撃への対処や被害復旧に関する業務を行います。



給養

隊員の食事を提供するため、調理、配食及び給食事務に関する業務を行っています。



衛生

健康診断、身体検査など、隊員の健康管理を行うとともに、環境衛生、食品衛生検査を行っています。



気象

飛行の安全を確保するため、航空気象に関するデータの収集、予報などを行い、それらの情報を全国の部隊に提供しています。



補給

航空自衛隊で使用する物品の需給統制、在庫管理、取得、保管、配分、処分などを行います。



救難

航空機に搭乗し、遭難者の捜索、救助を実施します。また、被救助者に対する救急処置を行います。



無線レーダー整備

機上通信、機上航法器材、警戒管制レーダー機器、地上用無線通信機器の整備に関する業務を行っています。



会計

航空自衛隊で使用するすべての物品を購入しています。また、隊員の給与、出張の旅費等の計算、出納に関する業務も行っています。



その他

情報・電算機・通信・工作・調達・印刷総務・人事・厚生・教育訓練・法務
その他にも、上に掲げた職種のように専門職、事務職など多彩な職種があります。



航空自衛隊

JAPAN AIR SELF-DEFENSE FORCE



航空自衛隊オンラインメディア

X https://x.com/JASDF_PAO

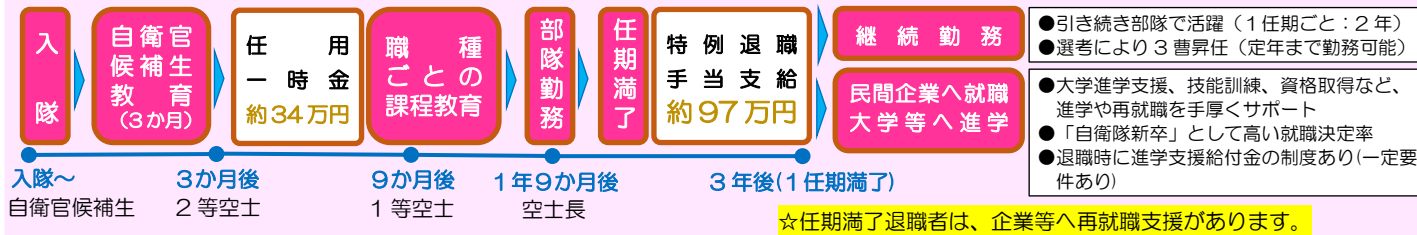
Instagram https://www.instagram.com/jasdf_pao/

facebook https://www.facebook.com/jasdf_pao/

YouTube https://www.youtube.com/user/JASDF_PAO

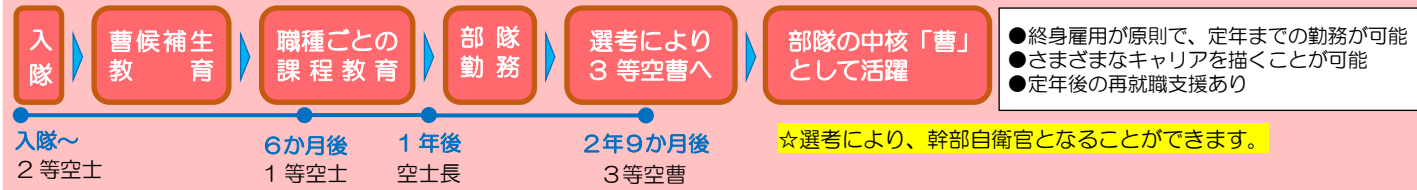
■ 自衛官候補生（18歳以上33歳未満まで）

2等空士任官後2年9か月を1任期（2任期以降は各2年）として勤務する任期制の隊員です。隊員として各部隊等で勤務します。



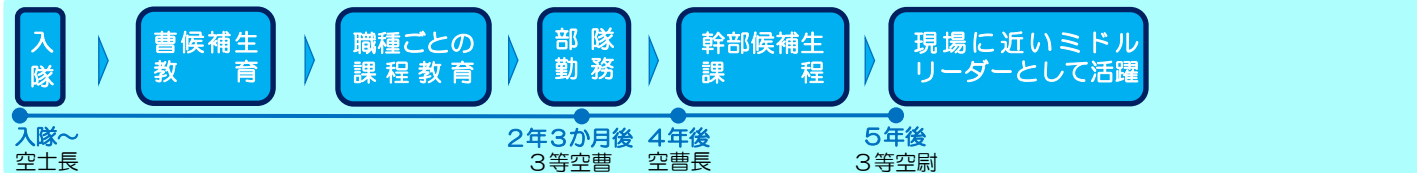
■ 一般曹候補生（18歳以上33歳未満まで）

部隊の中核となる技能スペシャリスト「曹」を目指す制度です。高校・大学の新卒者から社会人経験者まで、さまざまな経歴の隊員が活躍しています。



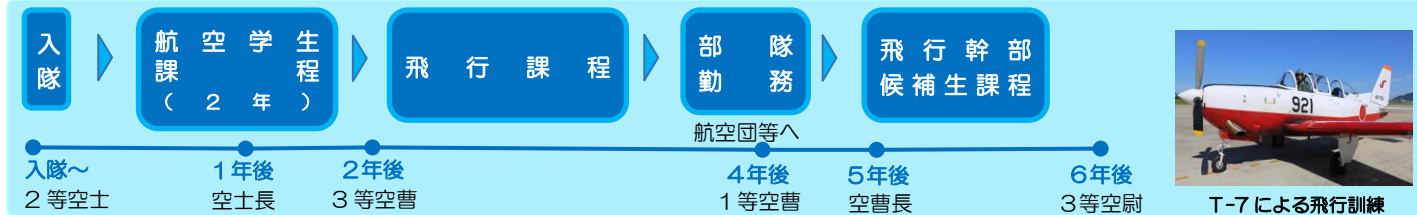
■ 幹部候補曹（20歳以上33歳未満まで）

数年間の曹としての勤務を経て将来幹部として活躍する者を採用する制度です。短大、大学卒の隊員が全国で活躍しています。



■ 航空学生（18歳以上24歳未満まで）

パイロットを養成する制度です。高校及び高専卒者以上の隊員がパイロットとして航空団等で活躍しています。



■ 幹部候補生（22歳以上26歳未満まで）

※学歴によって応募資格は異なります。

自衛隊組織のリーダーとなる幹部自衛官（パイロット要員を含む）を養成する制度です。大卒程度試験、大学及び大学院卒者の隊員が全国で活躍しています。



■ 元自衛官再任用

中途退職した自衛官のうち、意欲・能力のある者を選考により再び自衛官として任用する制度です。
 応募可能年齢（年齢の他にも在職時の経験等が問われます。）
 ○1等空曹以上：52歳未満
 ○2、3等空曹：51歳未満
 ○空士長、1等空士：34歳未満
 ※空自ホームページから「元自衛官再任用採用情報」をご覧ください。

■ 任期付自衛官

育児休業又は配偶者同行休業により不在となる隊員の代替要員として、その休業期間を任期の上限として、元自衛官を採用することができる制度です。
 募集階級：原則として休業を取得している自衛官の階級として、その休業期間を任期の上限として、元自衛官を採用することができる制度です。
 ○幹部：当該階級又はその階級の1級だけ下位（ただし、幹部の代替要員は幹部だけ）
 ○曹士：当該階級又はその階級の下位の階級
 ※各最寄り基地のホームページの募集情報をご覧ください。

■ 予備自衛官

自衛官として培った能力を引き続き活用し、退職時に志願できます。
 応募資格：1年以上勤務経験がある元自衛官
 予備自衛官手当 月額4,000円
 訓練に参加すると 日額8,100円
 ※空自ホームページから「予備自衛官制度」をご覧ください。

航空自衛隊をもっと知りたい!!

パンフレット等は航空自衛隊ホームページから



<https://www.mod.go.jp/asdf/>



採用要項は自衛官募集ホームページから▼
<https://www.mod.go.jp/gsd/jieikanbosyu>

自衛官 採用 検索



自衛官募集HP